※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１５

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「探求　文学国語」　（桐原書店）						
副教材等	『新訂版常用国語便覧』（浜島書店）、『読んで見て覚える重要古文単語３１５』（桐原書店）『新明説総合古典文法』（尚文出版）、『新版日本文学史必携』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文学国語は、古典から近代までの優れた文学作品を読み解くことで、正しい知識を身につけ、豊かな感性を養い、文学への造詣を深めることを目標にします。
文学史の小テストを実施します。予習・復習の習慣をつけ、復習しやすいノート作りをしましょう。授業内容が理解できたかどうかは、定期テストだけではなく、日頃の発言や発表、提出物、ノートの記述などを総合して判断します。
読書の時間を増やしましょう。授業で扱った作品の続きや同じ作家の別の作品もぜひ読んでみてください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の 各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期中間まで	物語を読み、登場人物の心情と行動を読み取る ［教材］ 伊勢物語「月やあらぬ」	a：文法や語句について正しく理解し、内容を把握している b[読む]：登場人物の人間関係と行動を読み取っている。 c：物語の背景に興味を持ち、登場人物の心情を理解しようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	歌論を読み、作者の主張を読み取る ［教材］ 古今和歌集「仮名序」	a：文法や語句について正しく理解し、内容を把握している b[読]：作者の主張を読み取っている c：作品の背景に興味を持ち、内容を理解しようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
一学期期末まで	随筆を読み作者のものの感じ方や価値観を読み取る ［教材］ 枕草子「すさまじきもの」 「二月つごもりごろに」	a：文法や語句について正しく理解し、内容を把握している b[読]：作者のものの感じ方や価値観を読み取っている ［書]：現代版ものづくしを書くことができる c：時代背景に興味を持ち、作者の価値観を理解しようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
二学期中間まで	歴史物語を読み、登場人物の人間関係と行動・心情を読み取る ［教材］ 大鏡「花山院の出家」	a：文法や語句について正しく理解し、内容を把握している b[読]：登場人物の人間関係と行動を読み取っている。 c：時代背景に興味を持ち、登場人物の心情を理解しようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
二学期期末まで	物語論を読み、作者の主張を読み取る ［教材］ 無名草子「紫式部」	a：文法や語句について正しく理解し、内容を把握している b[読]：作者の主張を読み取っている c：時代背景に興味を持ち、内容を理解しようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	近代の詩を読み、作者の感動に共感する ［教材］ 宮沢賢治「永訣の朝」	a：詩の言葉の意味を理解し、修辞について理解している b[読]：作者の心情・感動を理解している ［書]：鑑賞文を書き、感動を伝えることができる。 c：詩の言葉の持つ意味を理解しようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
学年末まで	長編物語を読み、人間関係と行動・心情を読み取る ［教材］ 源氏物語「若紫」	a：文法や語句について正しく理解し、内容を把握している b[読]： c：物語の背景に興味を持ち、登場人物の心情を理解しようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	俳句を鑑賞し、創作する ［教材］ 俳句	a：語句や俳句のきまりを理解し内容を把握している b[読]：作者の心情・感動を理解している ［書]：俳句のきまりを正しく理解して作品を作ろうとしている。 c：鑑賞や創作にあたって学習した内容を深めようとしている	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※令和４年度以降入学生用
※年間の各領域時間数

・書くこと　　…　（　　１５　　）時間
・読むこと　　…　（　　５５　　）時間